

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。また、日頃より格別のお引き立てを賜わり誠にありがたく、厚く御礼申しあげます。

さて、平成22年3月期第1四半期の業績をご報告申しあげます。

世界の経済動向は一部に明るい兆しはあるものの、景気の先行きを予測することは困難な状況にあります。当社グループの事業を見渡しましても、本年1-3月の厳しい状況からは脱しつつありますが、まだまだ、本格的な回復と呼ぶには程遠い状況でございます。

こうした状況の下、当第1四半期の業績は、鉄鋼関連事業やアルミ・銅関連事業を中心に販売数量が依然低水準にとどまったことなどから、遺憾ながら前年度の第4四半期に続き損失を計上する結果となりました。また、第2四半期の業績見通しや将来の資金需要などを総合的に勘案し、今年度の間配当につきましては見送らせていただく方針を決定いたしました。株主の皆様には誠に申し訳なくご迷惑をお掛けいたしますが、早期の黒字化、企業価値の向上に向けて、徹底的な固定費の削減、変動費低減活動の強化、キャッシュフローの拡大など不断の努力を継続し、株主の皆様のご期待に沿えるように努めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜わりますよう宜しくお願い申しあげます。



代表取締役社長

佐藤 廣士

平成21年8月